



2023年9月 セキュリティ対応状況と検知状況

2023年10月
東日本電信電話株式会社

セキュリティ対応状況

2023年9月21日に警察庁より「令和5年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」の発表がありました。なかでもランサムウェア（身代金要求型ウイルス）の被害が令和5年上半期では103件と昨年上半期以降、継続して100件/半期を超えており高い水準で推移しております。また、被害を受けた企業へのアンケート結果から、ランサムウェアの感染経路は昨年上半期同様にVPN機器やリモートデスクトップからの侵入が80%以上を占めており、テレワーク等に利用される機器の脆弱性や、強度の弱い認証情報が継続して狙われていることが伺えます。対策としては、利用していない不要な機能・設定がないか確認頂くことに加え、特に継続して狙われているVPN機能を利用されているお客様については、メールによるワンタイムパスワード通知やクライアント証明書を使用した二要素認証、外部の認証サービスとの連携等を活用する事で安全性の向上が期待できます。

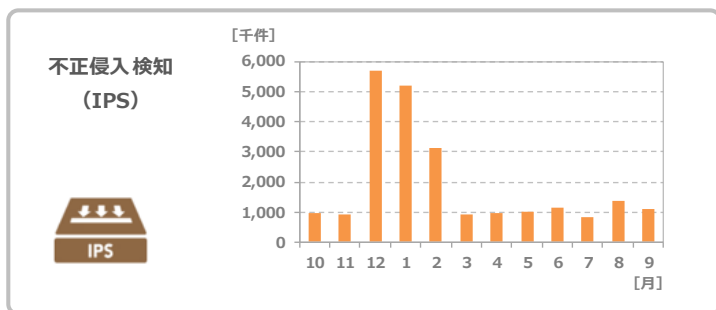
■参考警察庁

https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R05_kami_cyber_jousei.pdf

セキュリティ検知状況

- ・ おまかせサイバーみまもり専用BOXで検知したアラート数をNTT東日本が集計
- ・ 集計期間：2022年10月～2023年9月

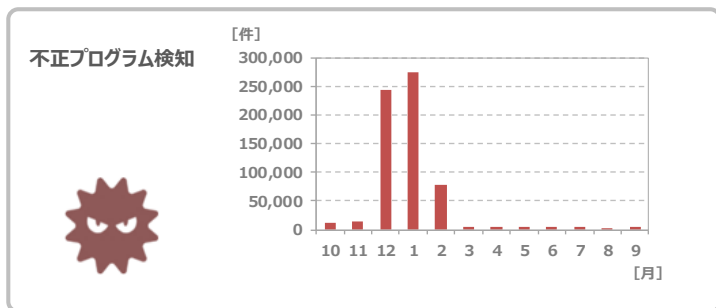
不正侵入検知



直近12カ月平均：1,931,157件
2023年9月：1,119,410件

直近12カ月の月平均に比べ低い検知状況が継続しています。引き続きサーバ等を公開する際には十分にセキュリティ対策を実施してください。

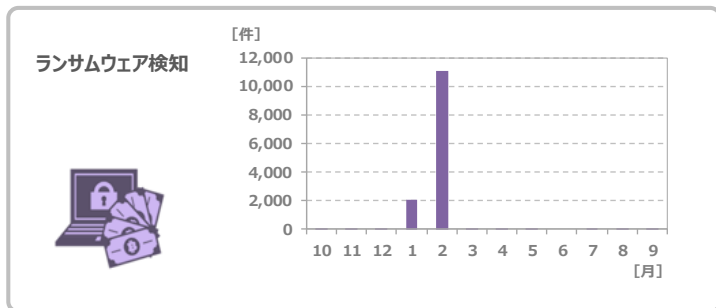
不正プログラム検知



直近12カ月平均：54,187件
2023年9月：3,776件

直近12カ月の月平均に比べ低い検知状況が継続しています。Emotetなどの不正プログラムについては、引き続き十分に注意してください。

ランサムウェア検知



直近12カ月平均：1,106件
2023年9月：02件

直近12カ月の月平均に比べ低い検知状況が継続しています。ランサムウェアには、引き続き十分に注意してください。